G0!G0!

令和5年度 郡山市立緑ケ丘第一小学校だより



みどりっ子便り

令和6年3月13日 学校便り No54

文責:校長新田直子

全校集会と表彰



3月8日(金)の全校集会で、これまで学校に届いていた子どもたちのたくさんの賞状や記念品を伝達しました。便りでも紹介してきましたが、今年度もすばらしいみどりっ子たちの活躍がたくさん



ありました。子どもたちのすばらしい活躍に全校生から大きな拍手 が送られていました。



校長からは、東日本大震災から13年を迎える3月11日を前に、能登半島地震で犠牲になった方々への追悼と、東日本大震災と原発事故により今もまだ多くの方々がふるさとに帰れないことについて話をしました。最後に東日本大震災について書かれた絵本「タンポポ〜あの日を忘れないで〜」(光丘真理文、山本省三絵、文研出版)の読み聞かせを行いました。各学級でも道徳等の授業で震災に関わる取り組みを行いました。震災後に生まれた子どもたち、これからの未来を生きる子どもたちに、震災の記録と教訓を伝えていくことの大切さを改めて感じています。子どもたち一人一人にかけがえのない命の大切さ、これからの復興とふるさとの未来について真剣に考えてほしいと願っています。





令和5年度のまとめに向かって2



特設合唱部が「6年生ありがとうの会」を行いました。6年生へ歌のプレゼントをしたり、感謝の気持ちを込めてメッセージカードを送ったりしました。最後に6年生から感想を発表し今年度の活動を楽しく締め括ることができました。なお、次年度は入部希望者が活動適正人数を大きく下回っているため、残念ですが活動休止となる見込みです。皆様のご理解とご協力をよろしくお願いいたします。





☆ 特設合奏部「楽器体験」と「卒団式」

特設合奏部は3月11日、12日の休み時間に「楽器体験」を 行いました。3~5年生の次年度からの入部希望者や少し楽器に 触れてみたいという児童を対象に、特設合奏部員が楽器の持ち方

や構え方、弾き方などを教えました。両日とも大盛況で、たくさんの子どもたちが楽しく楽器体験をすることができました。また、12日の放課後には6年生の卒団式が行われました。熱心に練習に取り組み合奏部をリードしてくれた6年生の姿が、後輩たちにしっかりと受け継がれていくことと思います。